

西 ～にし～

Good News

■八王子北高等学校「観点別学習状況の評価 教科別実践研修会の実施」

本校では、新教育課程の実施にあたり「指導と評価の一体化」を目指すため、9月21日（水）の放課後、「観点別評価教科別実践研修会」を実施しました。

それに先立ち、夏季休業中には、各教科で「新入生・1学期」の3観点に基づく評価をどのように行ったのかについて、Forms を活用したアンケートを実施しました。アンケート実施後は、定期考査で知識と思考の問題を分けて実施したり、スタディサポートを「思考」として評価したり、「主体的に学習に取り組む態度」をプリントやワーク、発言等で評価したりと、教科の特性に応じて取り組んでいることを情報共有しました。

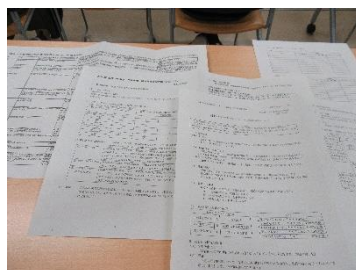
研修会では、教科ごとに、評価の方法や評価の材料、その配点等について発表し、「主体的に学習に取り組む態度」が各教科の抱える共通課題として可視化され、解決方法について具体的に話し合うことができました。

総括として、渡邊幸盛校長より、「2学期も定期考査に『思考』を見とる問題の作成を求めること、さらには、教育課程検討委員会で、シラバスづくりを本格化し、統一した基準で、説明責任を果たしうる『評価』にしましょう」との話がありました。

本校では、今後、教科横断による「相互授業参観」を積極的に実施し、生徒にどのような力が身に付いたのか学習の成果を的確に捉え、主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を図っていきます。（教育課程検討委員会）



資料を真剣に読む教員



Formsによるアンケート



教科による発表風景

令和3・4年度のGood Newsは、以下の掲示板からご覧になれます。

[【令和4年度GoodNews】](#)

[【令和3年度GoodNews】](#)